

事務事業名		ゆとりの里温泉公園管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	事業管理課
総 計 画 体 系	政策名	〈V〉賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》		所属G	公共物管理グルー プ	課長名	土井隆宣
	施策名	〈35〉観光の振興		担当者名	武田正敏	電話番号	0854-43-8166 (内線) 4034
	目的 対 象	市外の人	意 図	A)雲南市を訪れてもらう。B)市内で消費して もらう。		予算科目	会計 款 大事業 大事業 0 1 3 5 0 1 事業名 項 目 中事業 中事業 0 5 2 0 0 4 事業名
	基本事業名	〈104〉観光資源の開発・充実		観光施設管理事業			
目的 対 象	市外の人	意 図	市内で消費してもらう。		ゆとりの里温泉公園管理事業		

1 現状把握〔DO〕

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 21 年度～ )
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
ゆとりの里温泉公園(雲南市大東ふれあい パーク)管理 施設概要:フラワーガーデン 11,382㎡ 市の業務:用地借上げ料、光熱水費 等の支 払い。

(2)事務事業の手段・指標

手 段	① 主な活動	24年度実績(24年度に行った主な活動)		25年度計画(25年度に計画する主な活動)		
		公園管理 大東ふれあいパーク施設解体工事		公園管理		
② 活動指標		単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)
ア	管理物件	件	1	1	1	1
イ						
ウ						
エ						

(3)事務事業の目的・指標

目 的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	
	ゆとりの里温泉公園 (雲南市大東ふれあいパーク)	ア	管理物件	件	1	1	1	1
		イ						
		ウ						
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)		
適正な管理	ア	管理日数	日	365	366	365	365	
	イ							
	ウ							

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
施設清掃賃金 51,911円	財 源 内 訳	国庫支出金	千円			
消耗品等 229,847円		県支出金	千円			
光熱水費 等 45,371円		地方債	千円			
浄化槽法定検査手数料 4,500円		その他	千円	2,478	1,023	
浄化槽維持管理委託料 65,410円		一般財源	千円		1,822	35,816
公園用地借上げ料 1,765,497円	事業費計 (A)	千円	2,478	2,845	35,816	14,694
大東ふれあいパーク施設解体工事 33,653,550円	人 件 費	正規職員従事人数	人	1	1	1
(第一期工事: 5,474,700円)		延べ業務時間	時間	48	48	240
(第二期工事: 28,178,850円)		人件費計 (B)	千円	187	189	940
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,665	3,034	36,756	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対 象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始 時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や 要望が寄せられているか?)
ゆとりの里は閉鎖し、解体した。	大東健康ランドゆとりの里、雲南市大東ふ れあいパーク、雲南市憩いの家「かじか 荘」、大東農村環境改善センター(桂荘) の4施設を平成20年度まで指定管理で 行っていた。	大東健康ランドゆとりの里閉鎖・解体に伴い、憩い の家かじか荘も閉鎖し、大東農村環境改善セ ンター(桂荘)に統合・改築する。

事務事業名	ゆとりの里温泉公園管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	事業管理課
-------	---------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	現状で十分である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	草刈りをしないと雑草が生い茂り、苦情が出てくる。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？				
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	不必要な部分は公園を廃止する。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	理由	温浴施設は大東農村環境改善センター(桂荘)に統合した。温泉公園も不必要な借地は地権者に返還する。	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない			
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	最低限度の維持管理費である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
C 効率性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	支出命令書を処理する程度の最小限の人件費であり、削減余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	近隣住民を始め、通過者もメリットを受けている。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
		B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		温浴施設は、大東農村環境改善センター(桂荘)へ統合した。温泉公園も不必要な借地は地権者に返還する。		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																								
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携																							
<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)			<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)																							
<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)			<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																							
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		●	×																						
	低下		×	×																						
		<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																								